

MULTIAMP のファームウェアがバージョンアップ (V3.0) になりました。また、PC と接続することでマルチアンプの操作をパソコンの画面上でコントロールできるリモートコントロール機能が加わりました。

2014 年7月以降に弊社より出荷される MULTIAMP については、バージョンアップ (V3.0) を行ない、PC 接続が可能となっております。なお、バージョンアップについては以下の手順によってご自身でも簡単に行えます。PC との接続については、USB ポートを有効にする為の基盤内部へのパーツ取り付けが必要になりますので、2014 年7月以前にお買い求めのお客様は、大変お手数ながらお買い求めになった販売店様にご相談ください。無償での取り付け修理をさせていただきます。

(2014 年 7 月以降にお買い求めの商品は、バージョン 3.0 にアップグレードされています。また USB ポートが使用可能になっております。ご自身のパソコンに MULTIAMP REMOTE CONTROL ソフトウェアをダウンロードしてお試しください)

*オス/オス仕様の USB ケーブルが必要になります。

MULTIAMP 新ファームウェアアップデート v3.0

新機能: ・ピッチシフター ・デジタルディレイ 2

新バーチャルアンプ ・JCMARK、・PROGRESSIVE

新ファームウェアアップデート v3.0 へのアップデート手順

下記リンク先から Firmware update.zip ファイルをダウンロードして下さい。

www.dvmark.it

下記サイトの「SD カード・スロットの使用について」■ FIRMWARE のアップデート の項をご参照ください。

http://www.pearlgakki.com/_pdf/dvmark_multiamp.pdf

MULTIAMP リモートコントロール インストール手順

- ・あらかじめ MULTIAMP 新ファームウェアアップデート V3.0 を行ないます。
- ・以下の通り、ご自身のパソコンに MULTIAMP REMOTE CONTROL のソフトウェアをダウンロードしてください。
- ・MAC OS の場合は MAC download button をクリックしてファイルを解凍後に任意のフォルダへアプリケーションをコピーします。
- ・WINDOWS OS の場合は、WINDOWS download button をクリックしてファイルを解凍後に任意のフォルダへアプリケーションをコピーします。

⇒ <http://www.dvmark.it/Multiamp%20Remote%20Control?&preview=67c23186b439fbb0054a90572f1cb5d4>

- ・MULTIAMP の電源をオンにします。
- ・MULTIAMP を USB ケーブル (A MALE / A MALE タイプ) を使用して PC/MAC に接続します。
(オス/オス仕様の USB ケーブルが別途必要になります)
- ・MULTIAMP リモートコントロールソフトウェアを立ち上げます。

MULTIAMP リモートコントロール - メイン機能のクイックガイド

- ・プリセットのスロット/エフェクトチェインをエディット可能。
- ・ドラッグ&ドロップでエフェクトを異なるスロットに移動できます。
- ・空のスロットをダブルクリックして新しいエフェクトを追加し、スクリーン中央に出てくるリストからエフェクトの種類を選択できます。

- エフェクトを無効/バイパスにする場合はスロット右上の「BYP」ボタンを押します。
- エフェクトチェーンからエフェクトを削除する場合はスロット左上の「OFF」ボタンを押します。
- プリセットをセーブするには右下の「STORE」ボタンを押して、画面左側に出るリストからユーザーバンクを選択し、プリセットグリッドの空白を選択します。「STORE AS」ボタン右側のテキストボックス内で名前を入力しボタンをクリックしてプリセットをセーブします。
- ユーザープリセットを削除するにはグリッドをクリックして、「CLEAR」ボタンをクリックします。

■MULTIAMP 新ファームウェアアップデート V3.0 - MIDI 機能

MIDI アドレス

MIDI ペダルボード/コントローラーから MIDI コマンドを受信する MULTIAMP の MIDI チャンネルを選択可能です。

ペダルボードの MIDI チャンネル(#1~16)を確認します。その後 MIDI ADDRESS メニューに入り、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンでスクロールして(MIDI アドレスの 0 は MIDI チャンネル 1、MIDI アドレス 1 は MIDI チャンネル 2、以降同様)MULTIAMP の MIDI アドレス(#0~15)を選択して、ENTER を押します。

プリセット/パッチマップ

この機能によって MULTIAMP の特定プリセットに MIDI プログラムナンバーをマッピングする事が可能です。

ディスプレイ左側の数字は MIDI ペダルボード/コントローラー (MIDI プログラムナンバー)から送られたパッチナンバーです。UP/DOWN ボタンでプリセットにマッピングしたい数字を選択してください。

ディスプレイ右側の数字はマッピングするプリセットナンバーであり、左の MIDI プログラムナンバーが送られる際に呼び戻されます。VALUE を使用してマッピングするプリセットナンバーを選択します。

ENTER を押してマッピングをセーブします。

コントロールチェンジマップ

この機能によってプログラマブル MIDI ペダルボード/コントローラーの特定のコントロールチェンジに割り当てたスロットのオン/オフを選択する事が可能です。

ディスプレイ左側の数字(1~8)はスロットナンバーです(上から始まり左から右)。UP/DOWN ボタンを使用してコントロールチェンジにマッピングしたいスロットナンバーを選択して下さい。

ディスプレイ右側の数字は選択したスロットとマッピングされたコントロールチェンジナンバーです。VALUE を使用してマッピングしたいコントロールチェンジナンバーを選択して、プログラマブル MIDI ペダルボードから送られたコントロールチェンジナンバーを選んで下さい。ENTER を押してマッピングをセーブします。

タップテンポ

フロントパネルにある RECALL ボタンを数秒ホールドするとタップテンポ機能へアクセスできます。ディレイエフェクト含むプリセットに効きます。

ENTER ボタンを数回タップすると希望のテンポにセットできます。LED が選択したテンポにあわせて点滅します。

この機能は MIDI でも有効です。その場合は以下の通りです。

【MIDI Note ON コマンド、パラメータノート=60、ベロシティ>0】をプログラマブル MIDI ペダルボード/コントローラーから送ります。

ボリュームペダル

ボリュームペダル機能はコントロールチェンジ#27 に割り当てられています。

ボリュームペダル付プログラマブル MIDI ペダルボードを使用する場合はコントロールチェンジ#27 に機能をセットして下さい。

ボリュームペダルを割り当てたいプリセットのスロットを選択して SLOT SELECT を押し、UP/DOWN ボタンを使ってボリュームペダルを選択します。ENTER を押して好みの PEDAL と RANGE パラメータを選択してプリセットをストアして下さい。

*DV MARK 社推奨のボリュームペダル = BEHRINGER 機種: FCB1010

MIDI 使用のチューナーアクセス

チューナー機能はコントロールチェンジ#28 に割り当てられています。

プログラマブル MIDI ペダルボードを使用して、チューナー機能を使用可能にするためコントロールチェンジを#28 にセットして下さい。